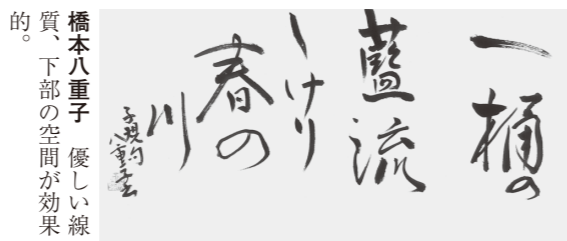


※A課題は半切横が可能になりました。ご活用ください。

- 出品資格：一般および高校生。●用紙サイズ：A課題は半切縦か横・角半。B課題は半切1/2、縦横自由。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で氏名も忘れず記入)

〈B課題の部〉



橋本八重子 優しい線質、下部の空間が効果的。



増田桂華 余白美しく、明るい作となった。



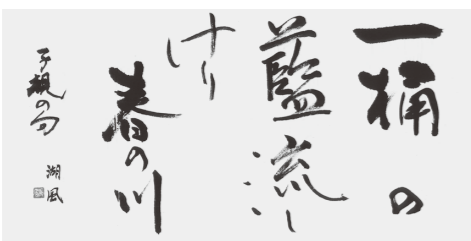
鳥羽祥鳳 浮沈ある線、余白が良く効き心地よい作品。



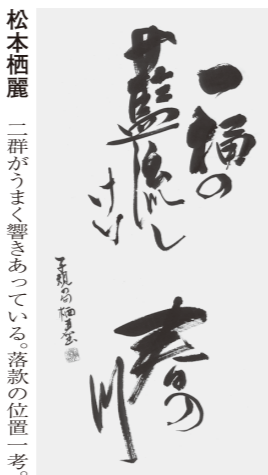
庄司美峰 「春の川」で見せ方がうまい。



大橋鈴峰 「一」のインパクト！次の文字への気脈につけて。



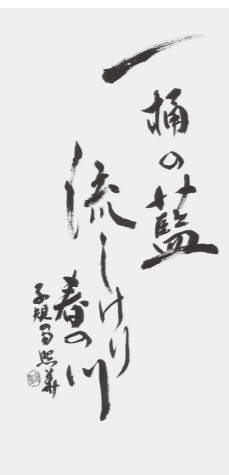
井上湖風 潤濁の変化が効果的でおおらかな作。



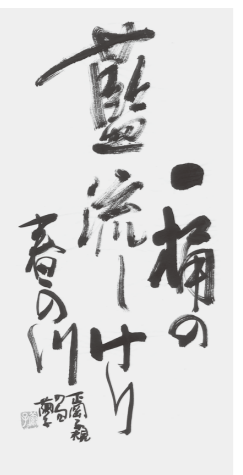
松本栖麗 二群がうまく響きあっている。落款の位置一考。



長野情蘭 縦への流れを意識した明るい作品。

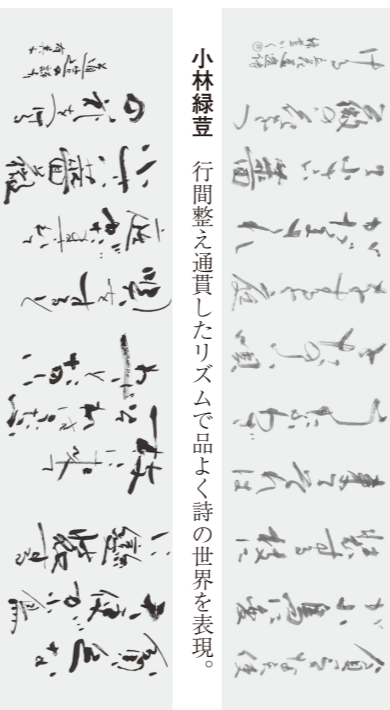


寺尾照華 文字の周りの白が作品を明るく上質にしている。



塚本繭子 素敵な「藍」の字形潤濁の変化が効いている。

〈A課題の部〉



小林緑萱 行間整え通貫したリズムで品よく詩の世界を表現。

高田有美子 文字にあたたかな空気をはらみリズム感あり。押印忘れずに。

優秀作品

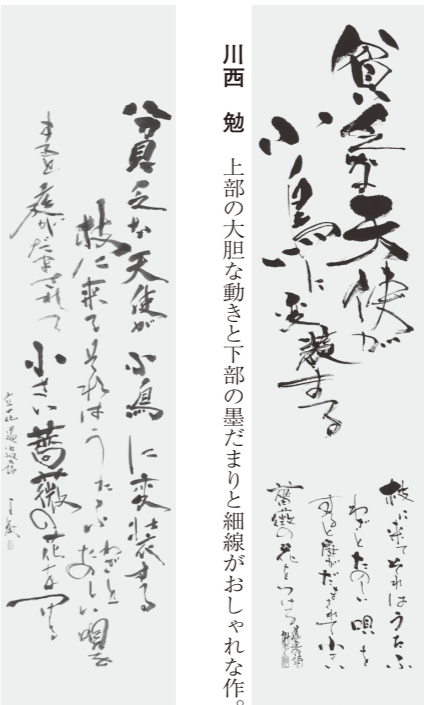
- 現代書部 次号課題
- A 遠いところへ心から わたしの夢の通ひ路を
風は木をふく草をふく (竹久夢二 詩)
- B 山の色釣り上げし鮎に動くかな
(原石鼎 句)

今月号A課題は文字数が多く皆さんがどのように書かれるかと楽しみにしていました。半切横作品に素敵な作品が多く大変うれしく感じました。用紙サイズを選択肢が増える事でいろいろ挑戦され、作品の幅もひろがってきます。私自身も皆さんの作品から刺激をいただき、作品創りへの緊張感と挑戦する気持ちを再確認いたしました。水明展に向けてがんばりましょう。

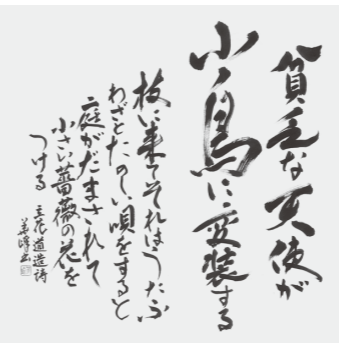
今回のA課題の作者名は立原道造(一九一四〜一九三九)。四月号に誤って「立花道造」と掲載されてしまいましたので、「立花道造」と書かれた作品選びました。ご迷惑をおかけしお詫びします。



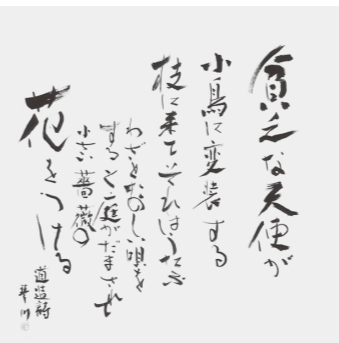
上田紫峰 2ブロックがお互いうまく響きあいのびやかな作。



川西勉 上部の大胆な動きと下部の墨たまりと細線がおしゃれな作。



中村華峰 大胆な小鳥、力強い筆致が魅力。後半潤濁変化をつけて。



引場琴川 やさしく穏やかな作品。「花をつける」の表現に惹かれた。

中井王敏 文字のゆらぎで変化を表現。落款も作品に合わせたリズムで。